年間計画

書道Ⅰ レポート提出回数 6 必要面接時数 8 単位数 2

書道Ⅰは2年生の開講科目で、音楽との選択必修科目です。

年間14時間(全7回)開講されます。そのうち8時間出席すれば必要面接時数が満たされます。

2時間連続授業ですが、1時間だけ出席してもかまいません。

スクーリングでは毎回違う課題を提出してもらいますので、できるだけ出席してください。

スクーリング		内 容	スクーリング		内 容
1回目	1・2時間目	作品制作 レポートNo.6の説明 ◎P106～123・◎P80～83	5回目	9・10時間目	孔子廟堂碑 ◎P24 大道 (楷書2)
2回目	3・4時間目	九成宮醴泉銘 ◎P22 清泉 (楷書1)	6回目	11・12時間目	争坐位文稿 ◎P50 開國 (行書2)
3回目	5・6時間目	蘭亭序 ◎P40 永和 (行書1)	7回目	13・14時間目	高野切第三種 ◎P89 しらゆきの…の歌 (仮名2)
4回目	7・8時間目	平仮名の単体 ◎P80・81 いろは～せずん (仮名1)			

※ 半紙の課題について

半紙は毎回のスクーリング時に提出してもらいます。半紙の左端に縦書きでクラスと名前(フルネーム)を必ず毛筆で書いてください。書道はテストがありませんので、半紙をもってテストの代わりとします。

また、出席したにもかかわらず半紙を提出せずに帰った場合は、出席と認められませんので注意してください。1回目の作品制作のみ、スクーリング時は練習だけで提出はありません。

全6回のレポートのうち、4回に半紙課題または作品の提出があります。教科書・学習書をしっかり見て練習・清書をして、レポートと一緒に提出してください。

作品は必須課題ですが、3回ある半紙提出は自由課題です。

※ 評価の基準

スクーリングで提出した半紙課題の平均点と、レポートで提出した半紙・作品4枚を評価の対象とします。半紙はそれぞれの古典の特徴が理解できているか、作品は創意工夫ができているかどうかで5段階評価します。上手に書いていても特徴が出ていないといけません。教科書のQRコードも活用して、しっかり練習してください。